阪和線

●阪和線とは

大阪市の天王寺駅から和歌山市の和歌山駅に至る 61.3km の路線である。他に支線として鳳駅から東羽衣駅の 1.7 kmに至る路線、羽衣線がある。さらに、支線ではないが日根野駅から分岐し関西国際空港に向かう関西空港線がある。

●活躍する車両

・103 系

主に普通列車として使用される。三両編成のものは羽衣線でワンマン運転されている。

・205 系 0、1000 番台

主に普通列車として使用される。

・113 系

紀勢本線の紀伊田辺駅から御坊駅間運用される車両の入出区を兼ねた日根野駅から紀伊田辺駅間のワンマン運転用が 2 両編成で一往復のみの運用。

・223 系 0、2500 番台

主に快速列車として運用される。

▲大阪環状線に直通運転する 223 系 2500 番台

▲阪和線内を走行する 223 系 2500 番台

・225 系 5000 番台

223 系の次世代車両として共通運用される。快速に使用されていた 103 系、113 系や 221 系の運用を解消する目的で投入された。

▲大阪環状線に直通運転する 225 系 5000 番台

▲阪和線を走行する 225 系 5000 番台

・281 系

特急「はるか」で運用。1994 年に開港した関西国際空港へのアクセス専用特急として製造。阪和線の他に東海道本線、大阪環状線、関西空港線も経由している。

・381 系、283 系、287 系

特急「くろしお」で運用。以前は「スーパーくろしお」、「オーシャンアロー」も運転されていたが、2012 年 3 月 17 日に全て「くろしお」に統一された。阪和線の他に東海道本線、大阪環状線、紀勢本線も経由している。381 系は 683 系を形式変更した 289 系に置き換わるので 2015 年秋に廃車予定となっている。

▲381 系

また、2016 年度から 2017 年度にかけて 122 両の新車が導入される計画があり、車両の置き換えが予定されている。

●乗車記

福島駅から大阪環状線、阪和線を経由して和歌山駅へ。昼食を食べて、阪和線、関西空港線を経由し関西国際空港駅へ。そこから関西空港線、阪和線で和泉橋本駅に向かい、そこから徒歩 10 分程の踏切で 2・3 本撮影し、和泉橋本駅に戻り、天王寺駅へ。そして他路線の調査へ向かった。

●調査した時の状況と感想

調査時は雨が降ったりやんだりで予定が変更されて、なかなか計画通りに調査することが出来ずにいたが、今年秋に廃車予定の 381 系を撮影することが出来たのは良かった。

また、来年度から再来年度にかけての大規模な車両置き換えについてのポスターを見かけたが、これは利便性の向上、収益性の向上に繋がり、利用者・JR 西日本双方にとって待望の置き換えなのだと感じた。

（参考文献）

wikipedia

「阪和線」「はるか(列車)」「くろしお(列車)」